

令和4年度

恵那市環境施策に関する調査結果報告書

令和4年8月

恵那市 水道環境部 環境課

— 目 次 —

1. 調査の概要	3
(1) 調査の目的	3
(2) 調査地域	3
(3) 調査対象者	3
(4) 調査方法	3
(5) 調査期間	3
(6) 回収結果	3
(7) 留意点	3
2. 回答者について	4
3. 個別の設問について	6
(1) 地球温暖化対策に関することについて	6
(2) ごみの収集について	16
(3) 食品ロスについて	19
(4) ごみの減量について	21
(5) 廃食用油について	23
4. 各設問の「その他」の意見	24
5. 調査票	30

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

市民の皆様の脱炭素社会に向けた取組及びごみ減量への取組、これからの市の取組に対する意見を聴くため、「恵那市環境施策に関する調査」を実施しました。

(2) 調査地域

恵那市全域

(3) 調査対象者

令和4年7月1日時点における住民基本台帳から、満18歳以上の市民2,000人を抽出しました。抽出に当たっては、調査・集計の際に「性別・年代・地域」の構成が実態と大きく偏らないよう、各属性別のサンプル数を設定して、無作為抽出しました。

(4) 調査方法

調査票を郵送にて配付、郵送又はWebフォーム（LoGoフォーム）にて回収

(5) 調査期間

令和4年7月25日～8月15日

(6) 回収結果

抽出数 (a)	有効回答数 (b)	有効回答率 (b/a)
2,000 件	911 件 (郵送 756 件、Web 155 件)	45.6% (郵送 37.8%、Web 7.8%)

(7) 留意点

①計算方法について

- ・結果は百分率で表示しました。なお、少数点第3位を四捨五入したため、比率の合計が100%とならない場合があります。
- ・複数回答の質問の百分率の合計は、100%を超えることがあります。

②無効とした回答

- ・設定する選択数を超えて選択した回答又は判読不能の回答（無回答として集計）

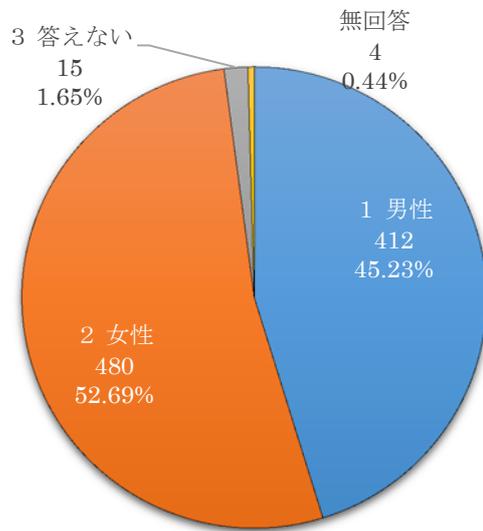
③集計対象（N）について

- ・各質問で集計に用いたサンプル数は「N」で表します。

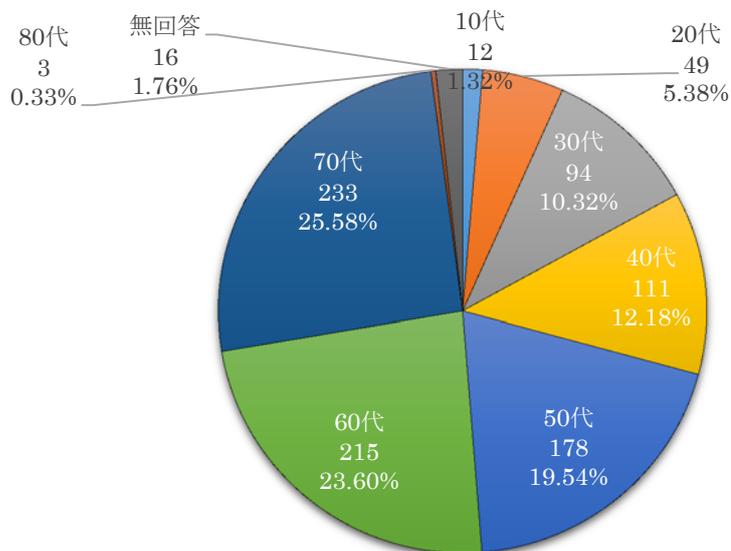
2. 回答者について

問1 あなた自身についてお答えください。〔単数回答〕 (N=911)

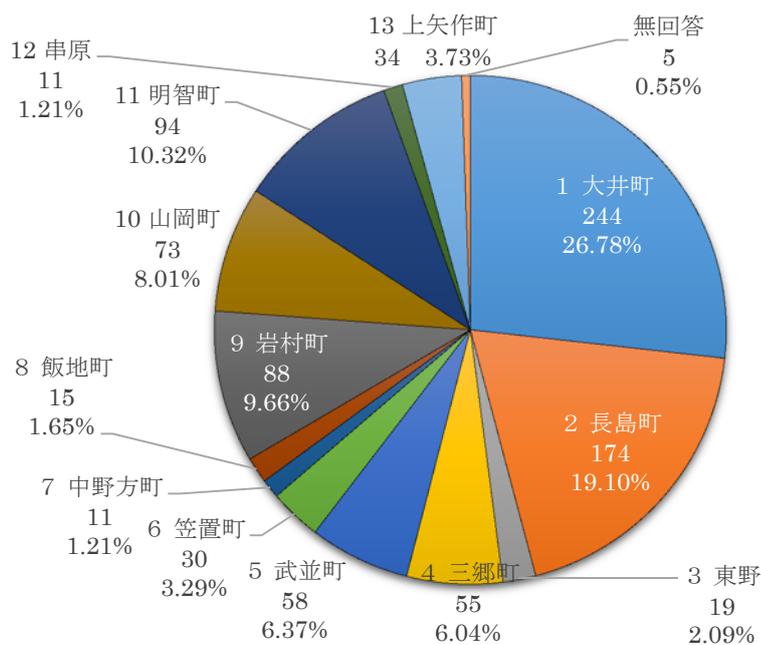
(1) 性別



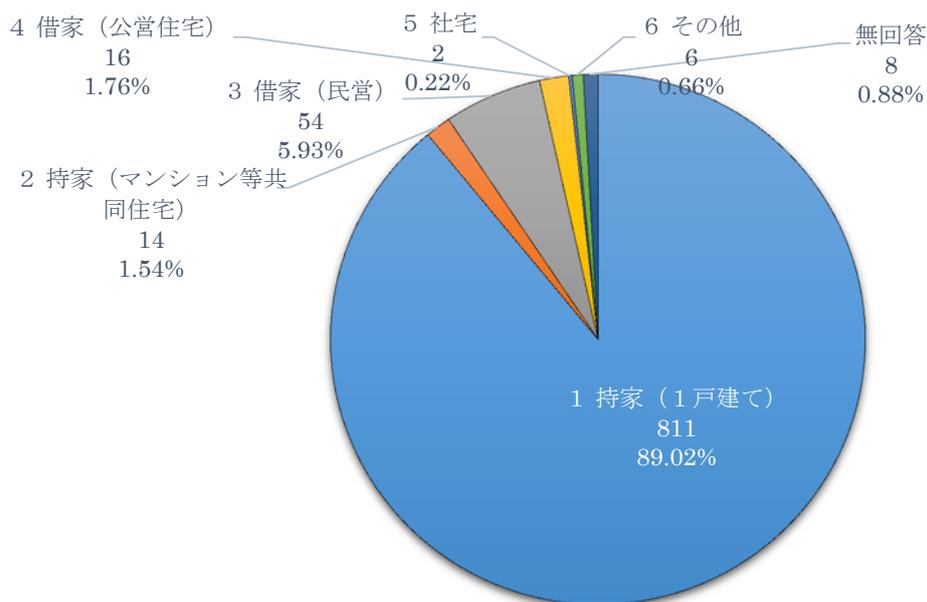
(2) 年代



(3) 居住地



(4) 住宅の形態



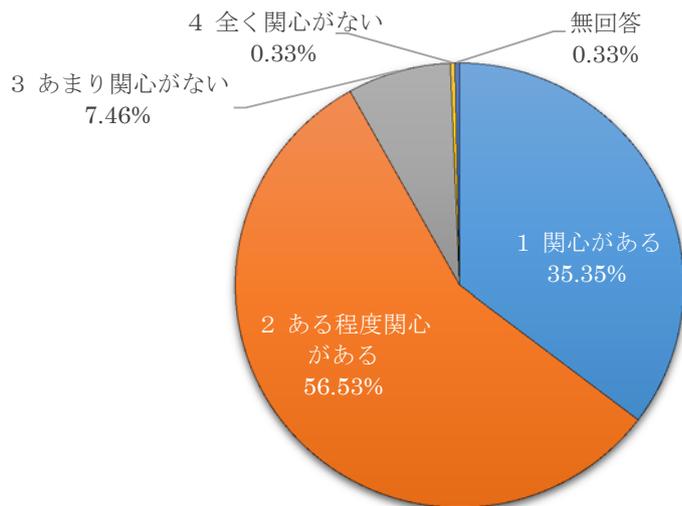
3. 個別の設問について

(1) 地球温暖化対策に関することについて

問2 あなたは、地球温暖化などの地球環境問題に関心がありますか。

〔単数回答〕 (N=911)

- ・「ある程度関心がある」が 56.53%で最も高く、次いで「関心がある」が 35.35%の順となっている。
- ・「関心がある」と「ある程度関心がある」を合計すると 91.88%で、昨年度の市民意識調査結果と比較すると、8.88ポイント増加している。



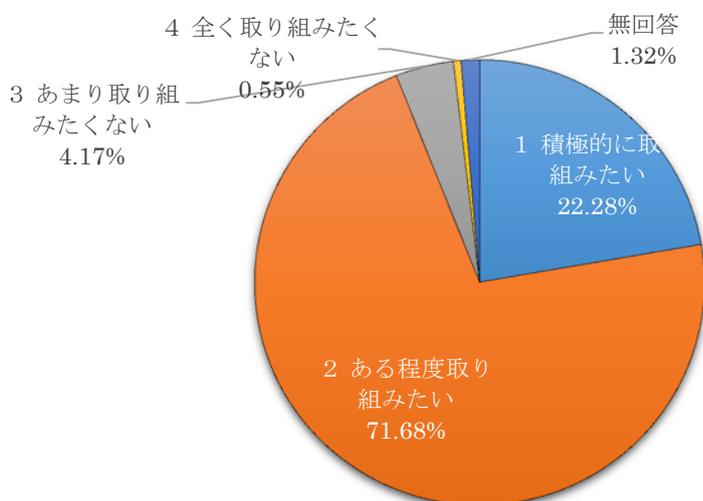
令和3年度
市民意識調査の結果

関心がある	30.4%
ある程度関心がある	52.6%
あまり関心がない	13.1%
全く関心がない	1.7%
無回答	2.2%

問3 あなたは、「脱炭素社会」(※)の実現に向け、一人一人が二酸化炭素などの排出を減らす取組について、どのようにお考えですか。(※ 地球温暖化の原因となる、温室効果ガスの実質的な排出量ゼロを実現する社会)

〔単数回答〕 (N=911)

- ・「ある程度取り組みたい」が 71.68%で最も高く、次いで「積極的に取り組みたい」が 22.28%の順になっている。
- ・「積極的に取り組みたい」と「ある程度取り組みたい」を合計する 93.96%で、昨年度の市民意識調査結果と比較すると、6.36ポイント増加している。



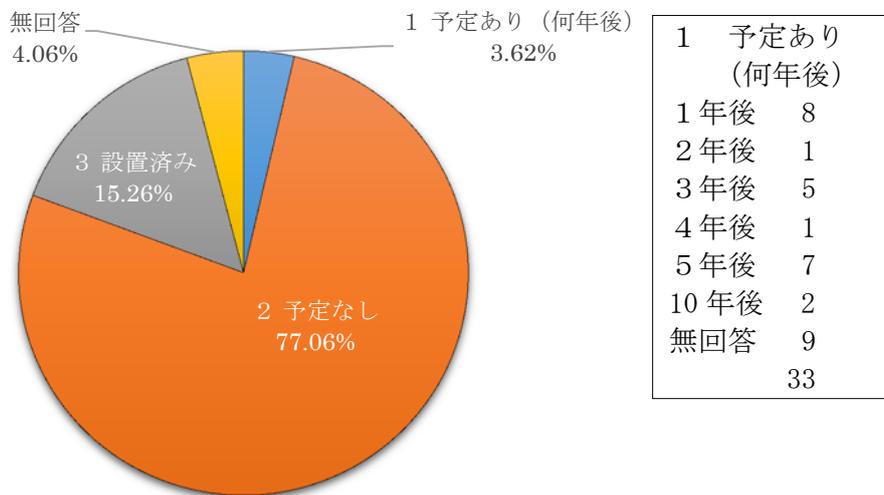
令和3年度
市民意識調査の結果

積極的に取り組みたい	19.0%
ある程度取り組みたい	68.6%
あまり取り組みたくない	6.3%
全く取り組みたくない	1.7%
無回答	4.4%

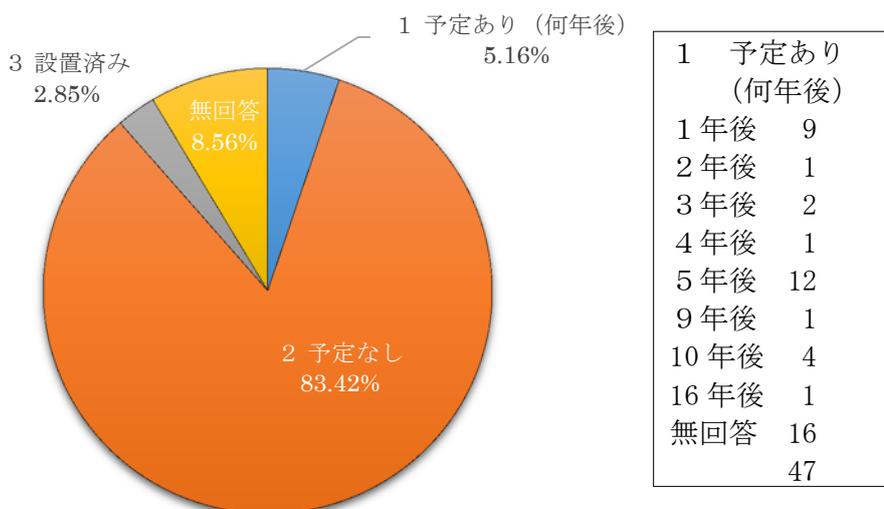
問4 令和4年度から太陽光発電設備などについて補助金を出すようにしました。
以下の設備を自宅に設置する予定はありますか。〔単数回答〕（N=911）

・いずれも「予定なし」の割合が最も高く、次いで「無回答」の順となっている。

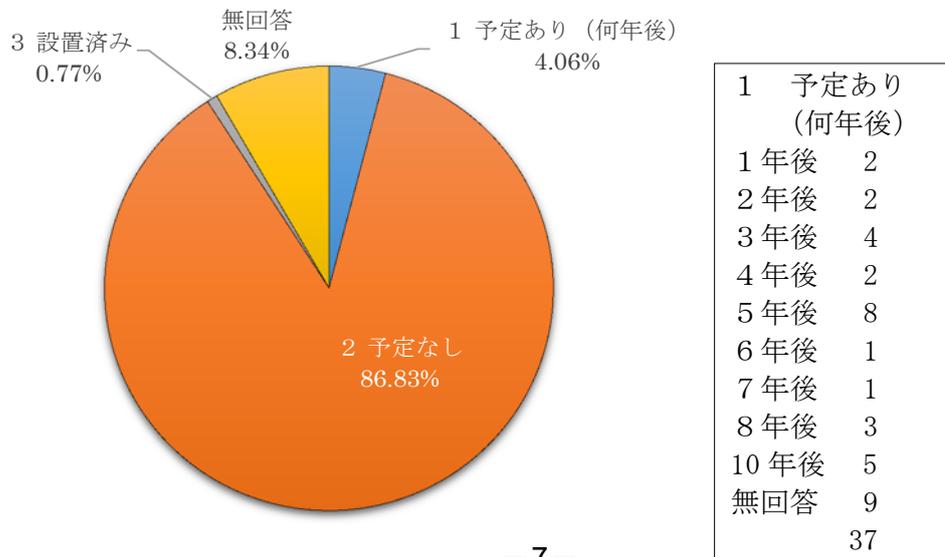
1. 太陽光発電システム



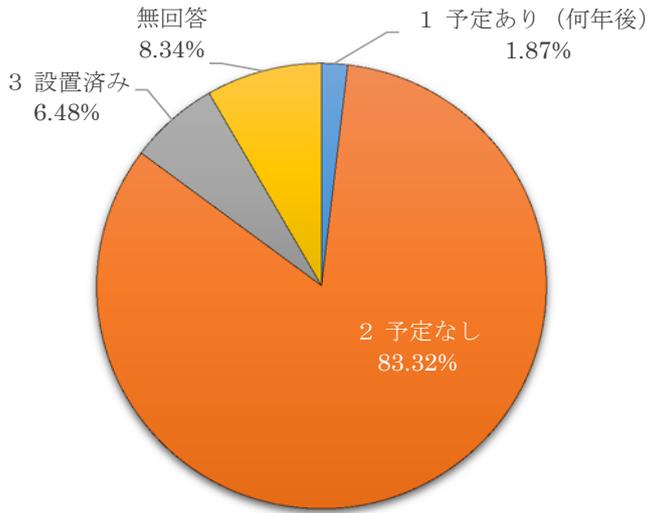
2. 蓄電池



3. 次世代自動車充電システム (V2H)

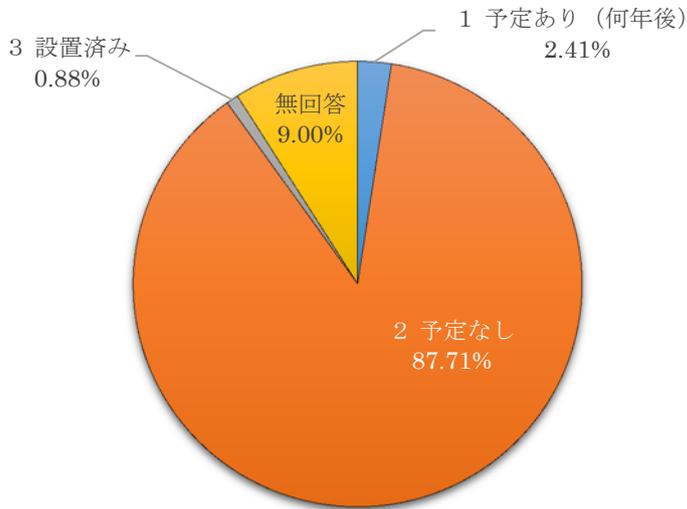


4. 太陽熱温水システム



1 予定あり (何年後)	
1 年後	2
2 年後	1
3 年後	3
5 年後	4
10 年後	1
無回答	6
	17

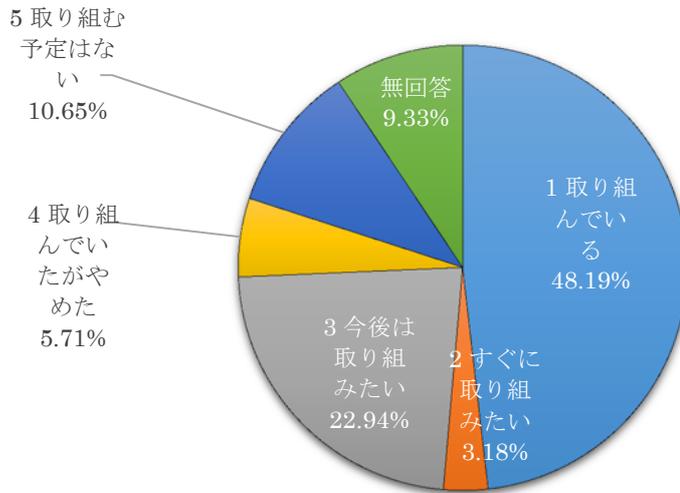
5. 家庭用燃料電池システム (エネファーム)



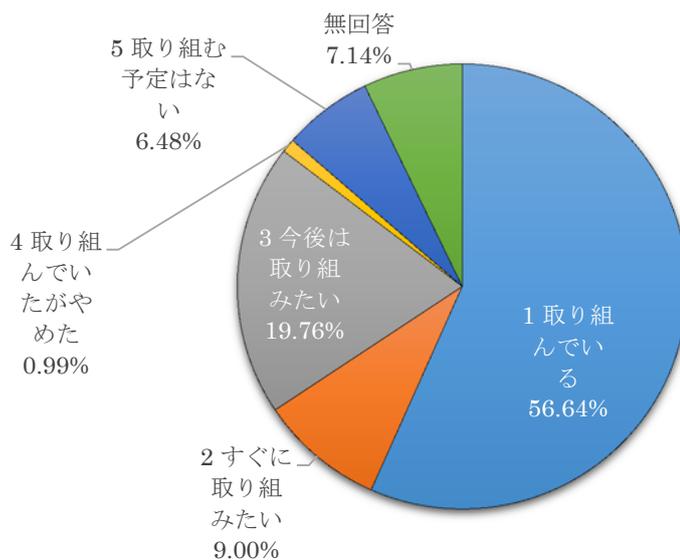
1 予定あり (何年後)	
1 年後	1
3 年後	3
5 年後	6
9 年後	1
10 年後	1
無回答	10
	22

問5 脱炭素社会の実現に向けて、以下の行動についてあなたの御家庭での取組状況を教えてください。〔単数回答〕（N=911）

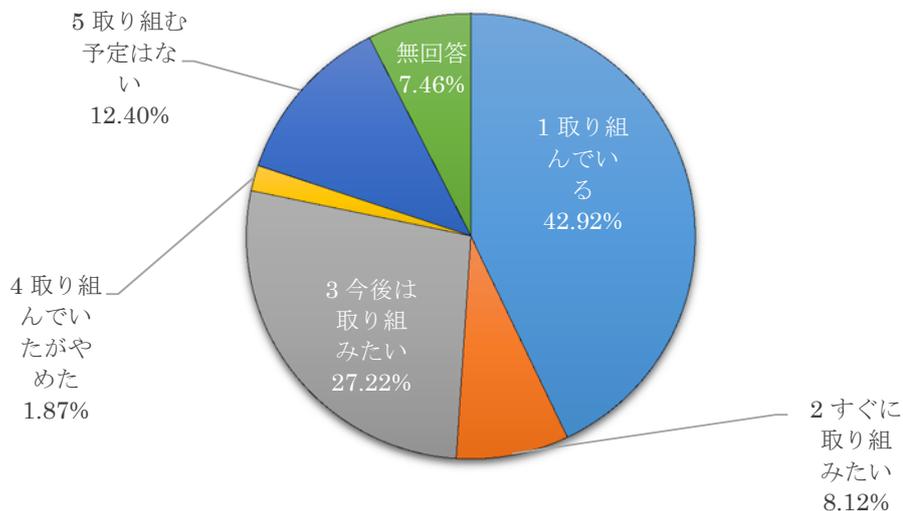
1. 夏の冷房室温を 28℃、冬の暖房室温を 20℃に設定



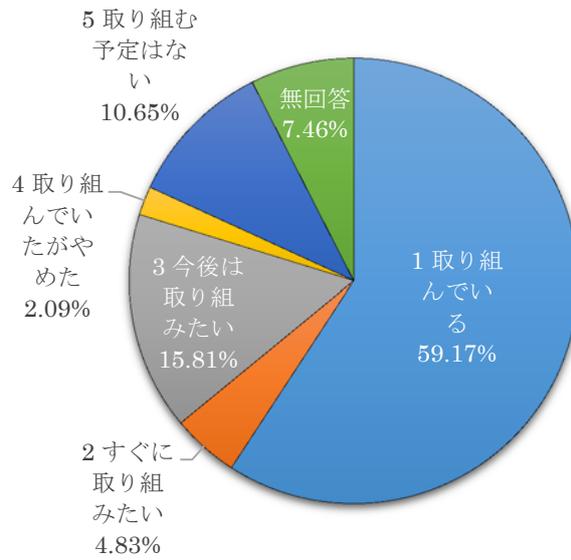
2. 冷蔵庫に物を詰め込みすぎない



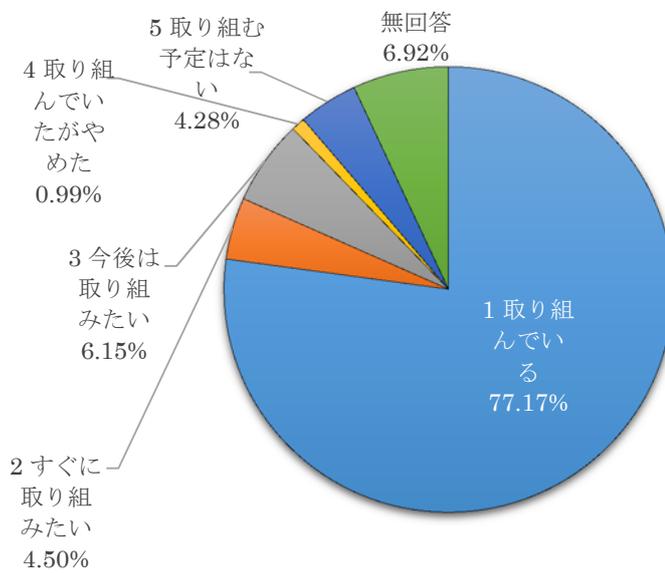
3. 電化製品を長時間使用しないときはプラグを抜く



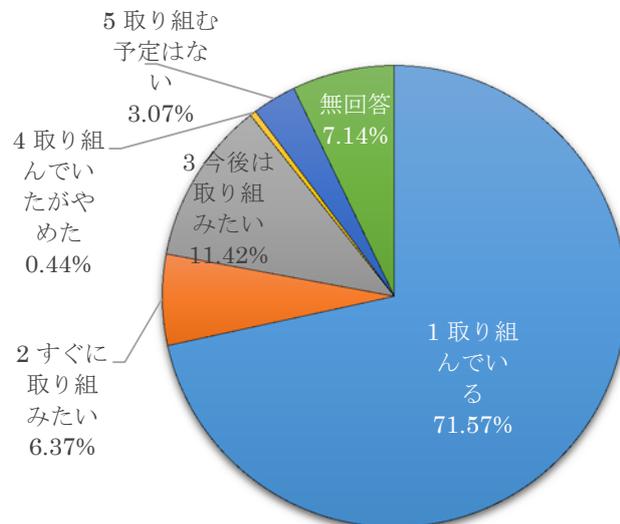
4. 家族が続けて入浴する



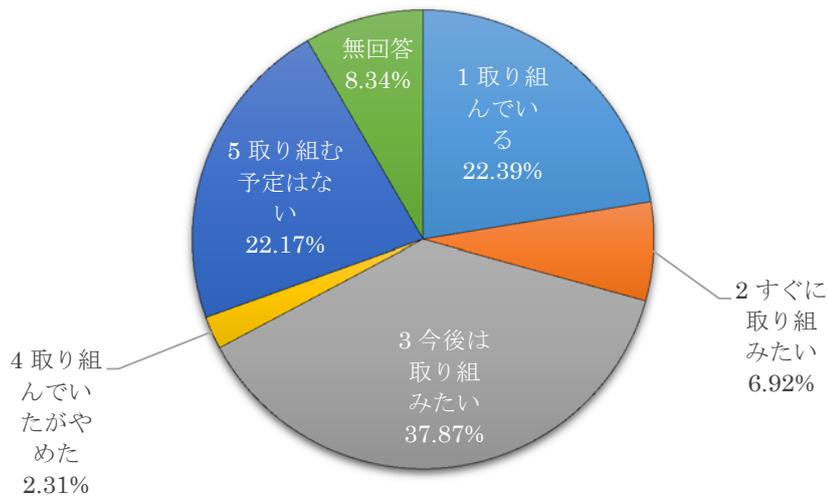
5. トイレを使わないときはフタを閉める



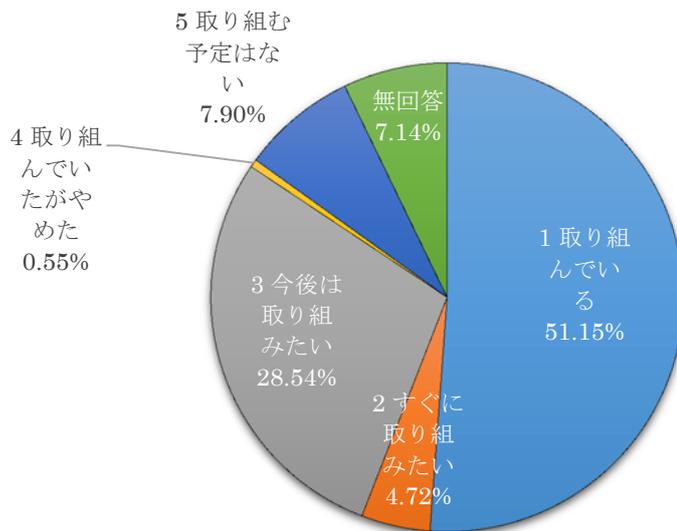
6. 車を運転するときは、加減速の少ない運転に努める



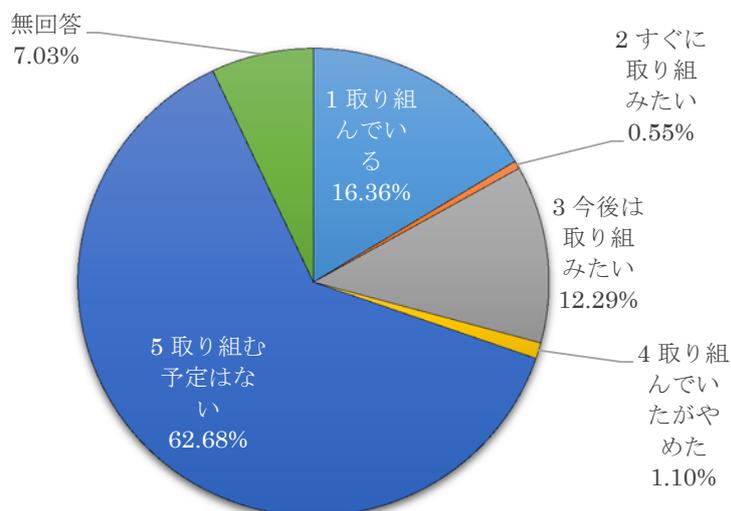
7. エネルギーの見える化機器や家計簿などを見て、エネルギー消費量を把握する



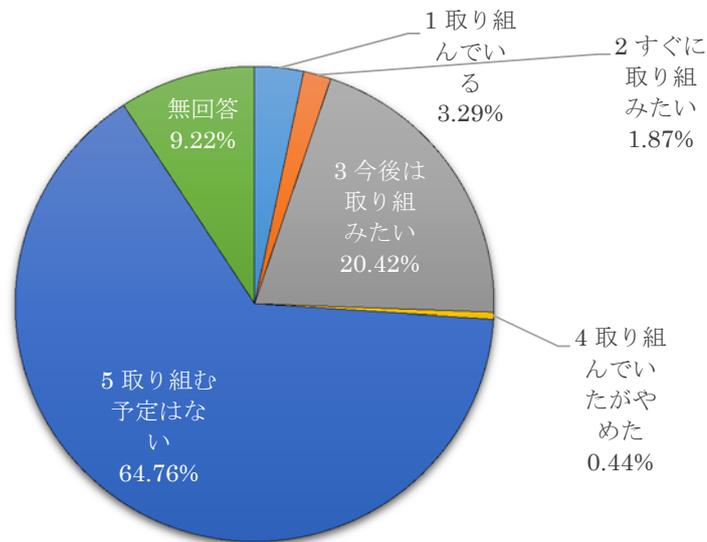
8. LED照明への取り替えを家の中の照明5か所以上行う



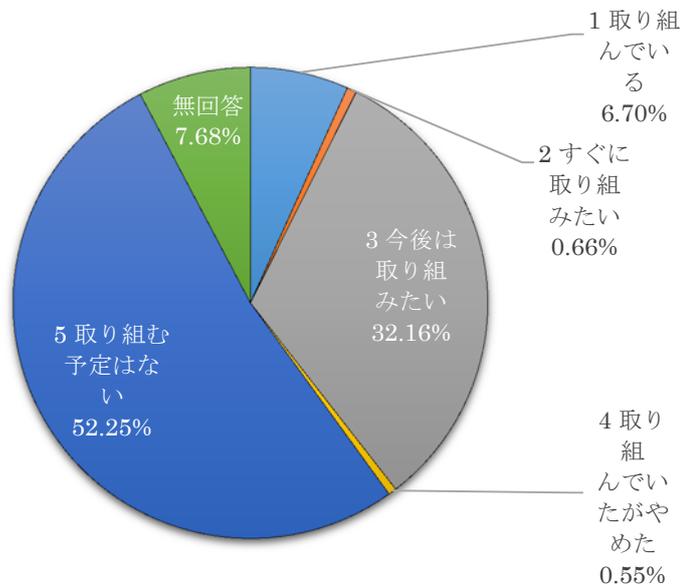
9. 住宅用太陽光発電設備（屋根上）を設置する



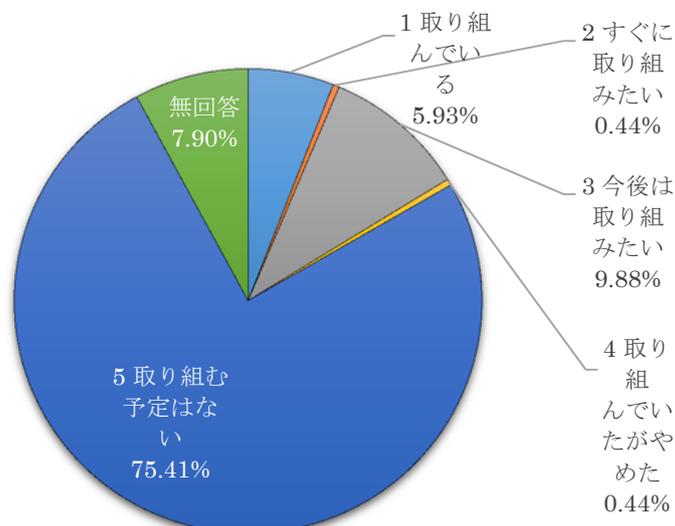
10. 蓄電池を設置する



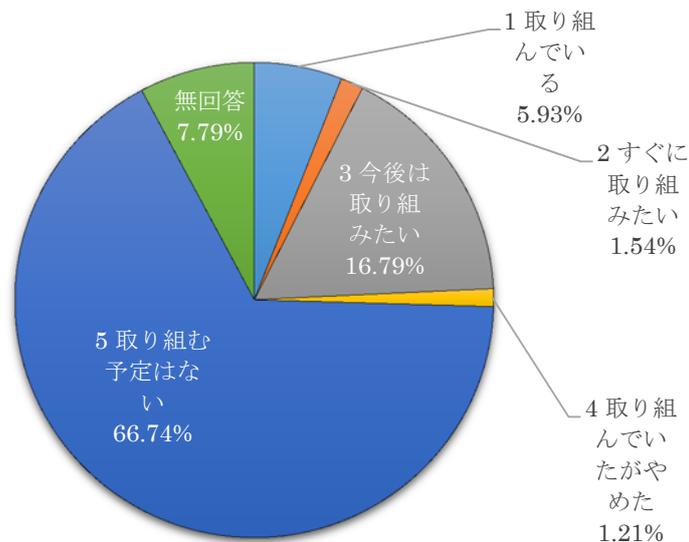
11. 電気自動車やプラグインハイブリッド車、水素燃料車を購入する



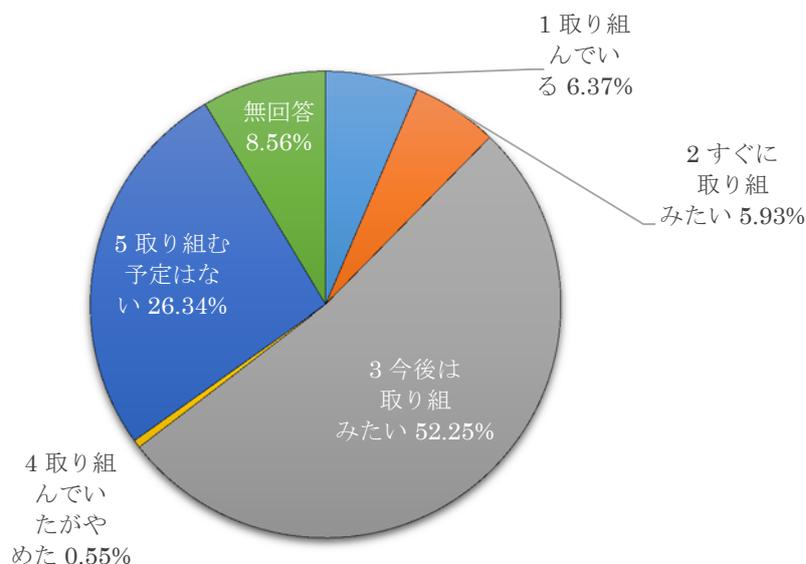
12. 薪ストーブやペレット（木質燃料）ストーブを設置する



13. マイカーの利用を控え、積極的に自転車や公共交通機関を利用する



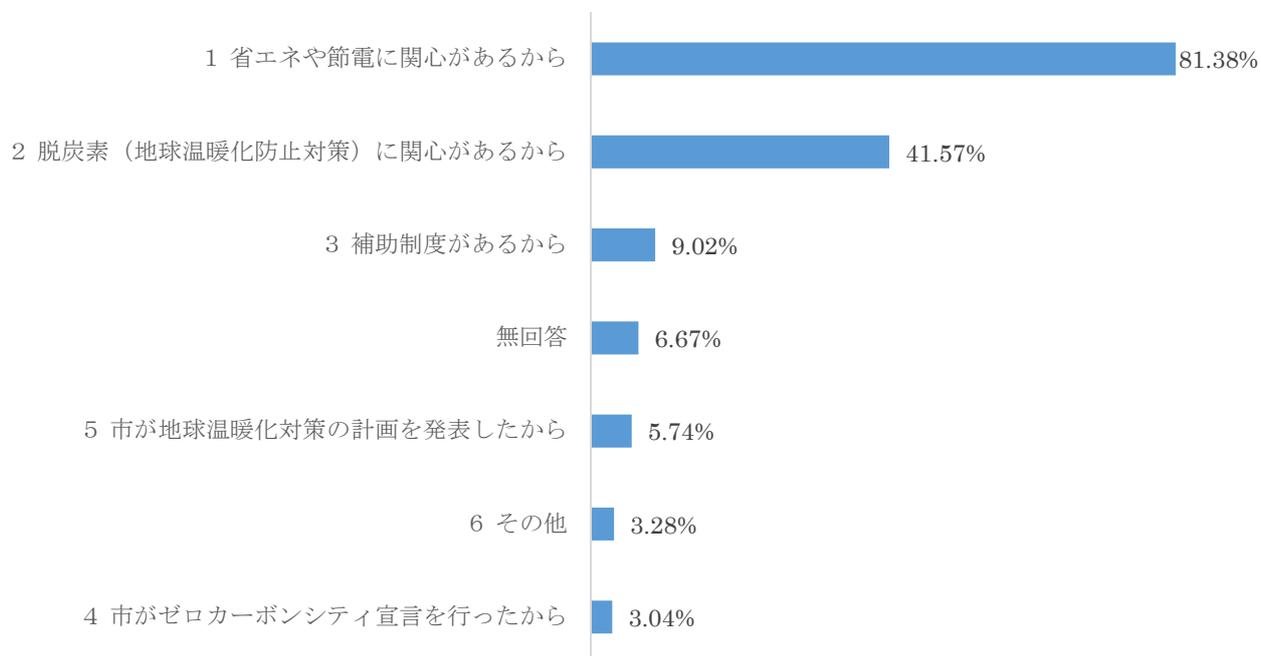
14. 製造過程での温室効果ガスの発生が少ないモノを優先的に購入する
(グリーン購入)



- 1 から 6 の市民の皆さんの意識でできる取組では、「取り組んでいる」が最も高くなっている。
- 7 のエネルギー消費量の把握では、「今後は取り組みたい」が最も高くなっている。
- 8 の LED 照明への取り替えでは、「取り組んでいる」が最も高くなっている。
- 9 から 12 までの太陽光発電設備、蓄電池等の設備の設置では、「取り組む予定はない」が最も高く、13 のマイカーの利用を控えるでも、「取り組む予定はない」が最も高くなっている。
- 14 のグリーン購入では、「今後は取り組みたい」が最も高くなっている。

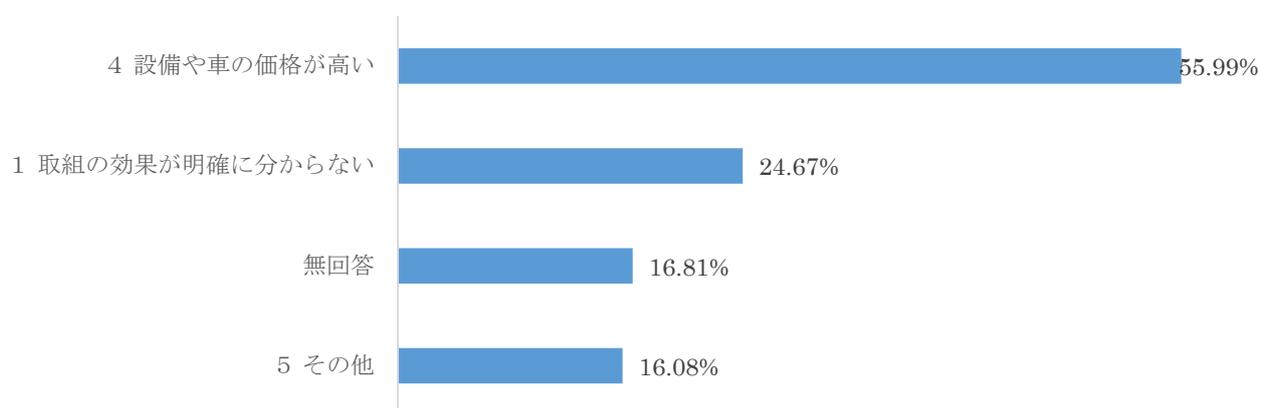
問6 問5で、「取り組んでいる」、「すぐに取り組みたい」又は「今後は取り組みたい」を選択した方にお聞きします。選んだ理由について教えてください。
〔複数回答〕（N=854）

- ・「省エネや節電に関心があるから」が 81.38%で最も高く、次いで「脱炭素（地球温暖化防止対策）に関心があるから」が 41.57%の順となっている。



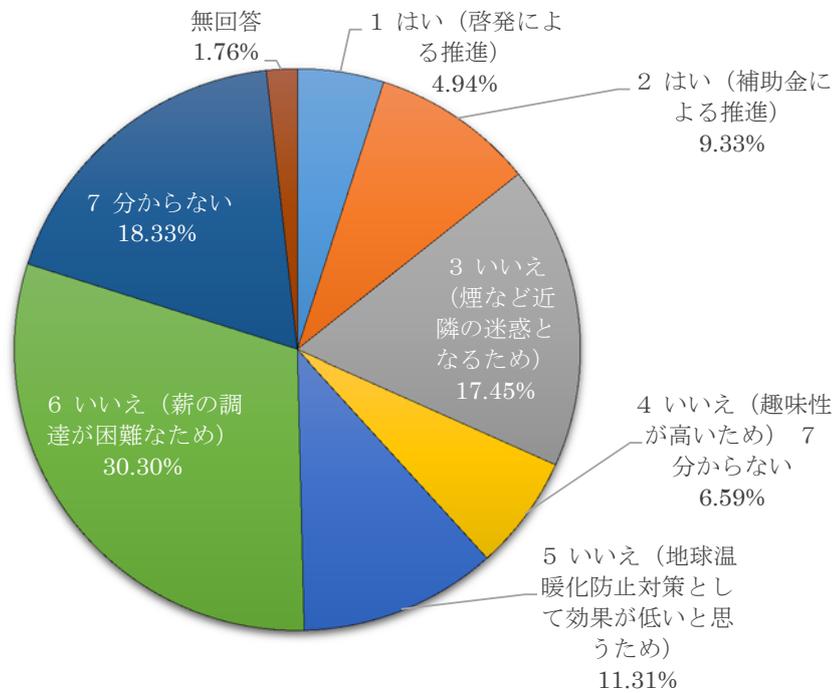
問7 問5で、「取り組んでいたがやめた」又は「取り組む予定はない」を選択した方にお聞きします。選んだ理由について教えてください。
〔複数回答〕（N=827）

- ・「設備や車の価格が高い」が 55.99%で最も高く、次いで「取組の効果が明確に分からない」が 24.67%の順となっている。



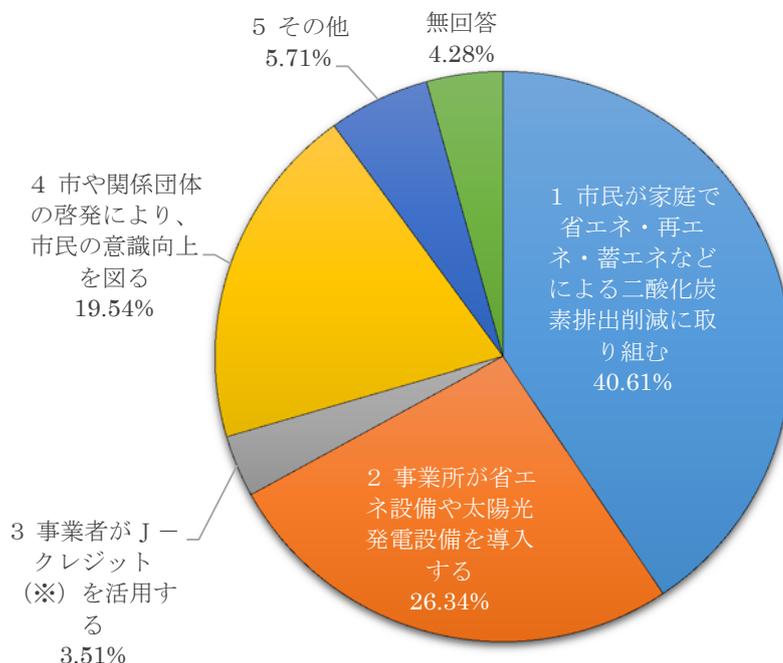
問8 暖房機器に係るエネルギー（灯油や電気）の転換策として薪ストーブの導入が考えられますが、あなたは薪ストーブ導入を推進するべきだと思いますか。〔単数回答〕（N=911）

- ・「いいえ（薪の調達が困難なため）」が 30.30%で最も高く、次いで「分からない」が 18.33%の順となっている。
- ・また、「はい」の合計は 14.27%で、「いいえ」の合計は 65.65%となっている。



問9 脱炭素社会を実現するために最も必要だと思われることは何ですか。〔単数回答〕（N=911）

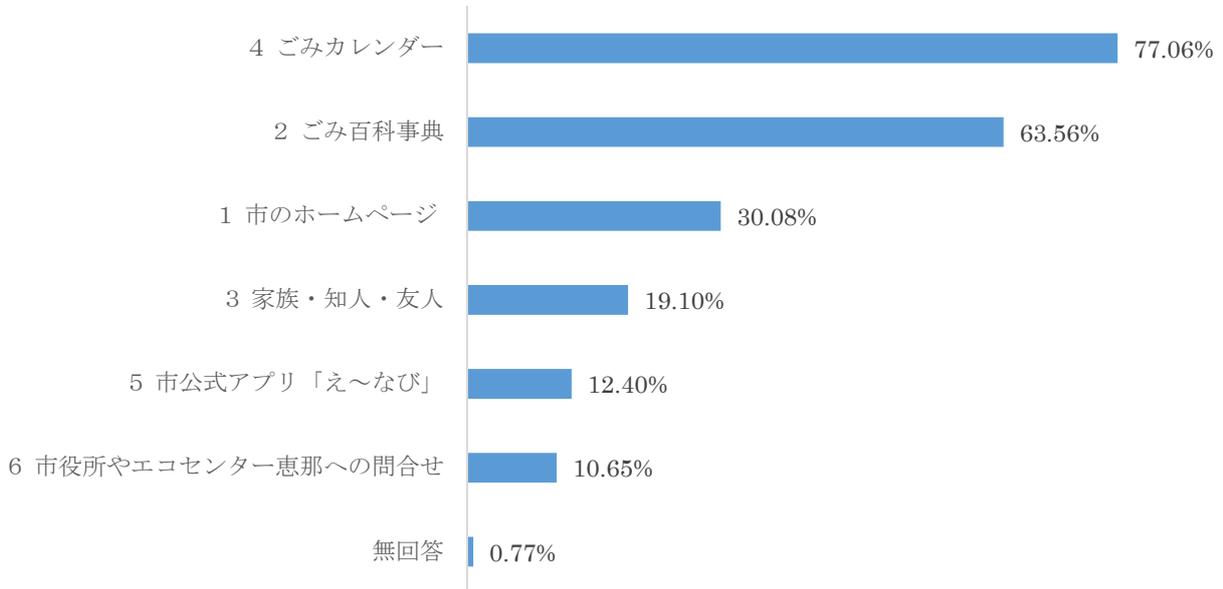
- ・「市民が家庭で省エネ・再エネ・蓄エネなどによる二酸化炭素排出削減に取り組む」が 40.61%で最も高く、次いで「事業所が省エネ設備や太陽光発電設備を導入する」が 26.3%の順となっている。



(2) ごみの収集について

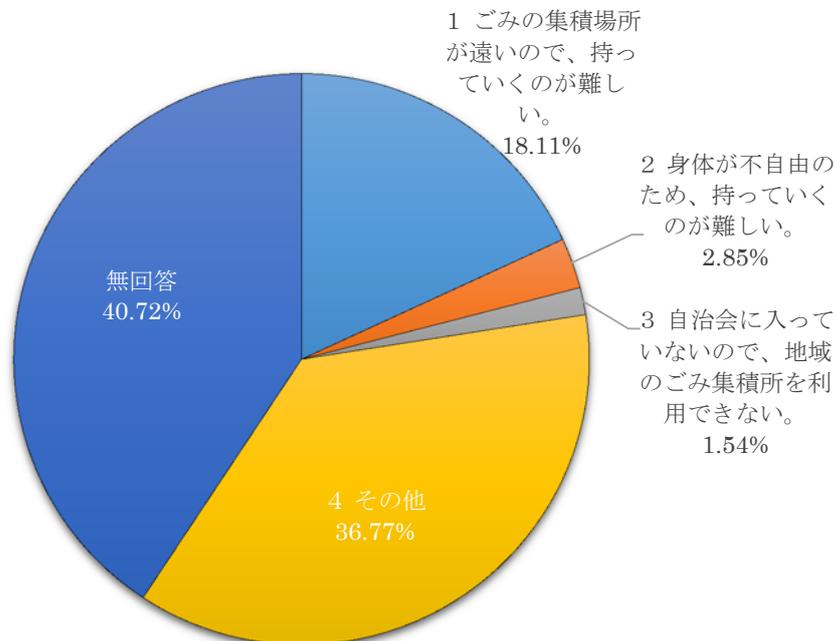
問 10 あなたは、ごみの収集や分別の情報などはどこから得ていますか。
〔複数回答〕 (N=911)

- ・「ごみカレンダー」が 77.06%で最も高く、次いで「ごみ百科事典」が 63.56%の順となっている。



問 11 あなたは、ごみの出し方で最も困っていることは何ですか。
〔単数回答〕 (N=911)

- ・「無回答」が 40.72%で最も高く、次いで「その他」が 36.77%となっている。
- ・「その他」を選択し、「困っていない」という主旨の記述が 16.14%あった。
- ・「無回答」は、困っていないと推察され、「その他」の「困っていない」の記述と合わせると、56.86%となる。

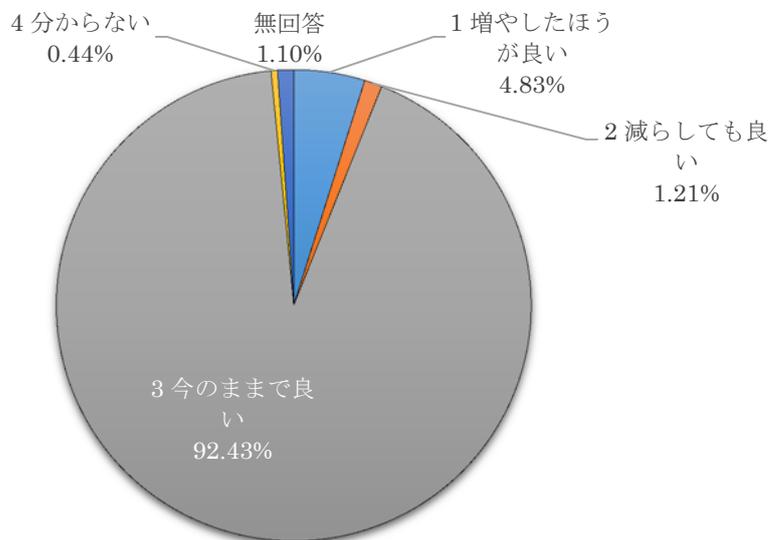


問 12 あなたは、ごみの収集回数についてどう思いますか。

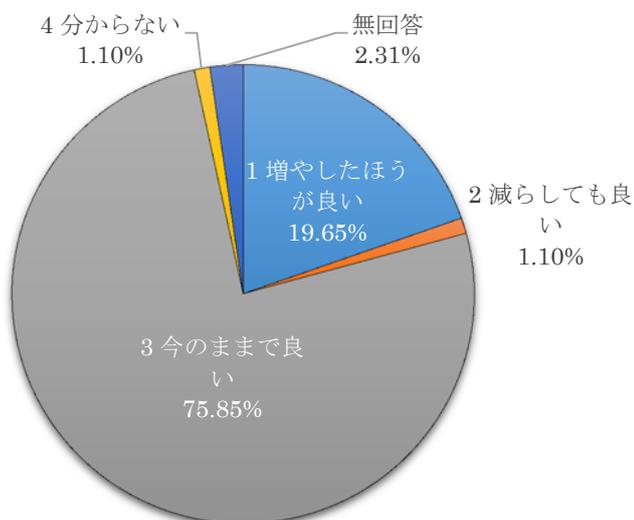
〔単数回答〕 (N=911)

- ・いずれも、「今のままで良い」が最も高く、次いで「増やした方が良い」の順となっている。

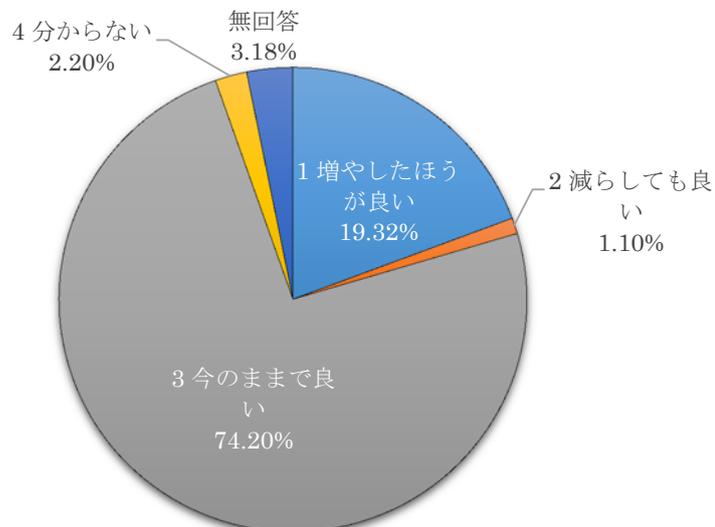
可燃ごみ（現在は週 2 回収集）



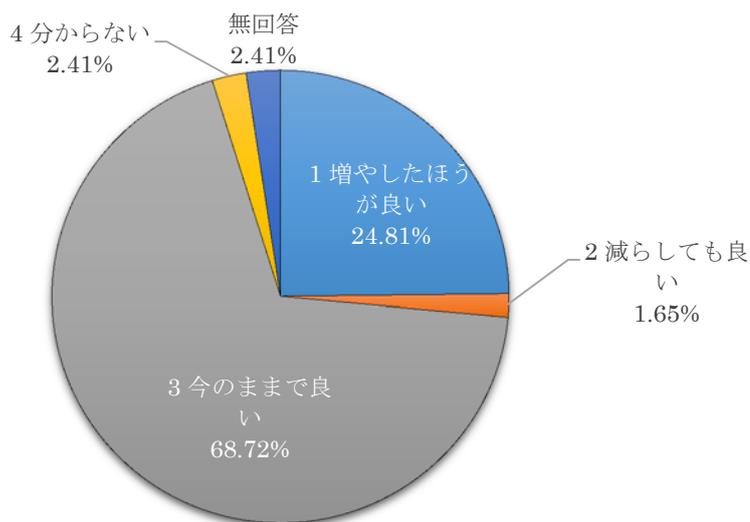
不燃ごみ（現在は月 1 回収集）



資源ごみ（現在は月 1 回収集）

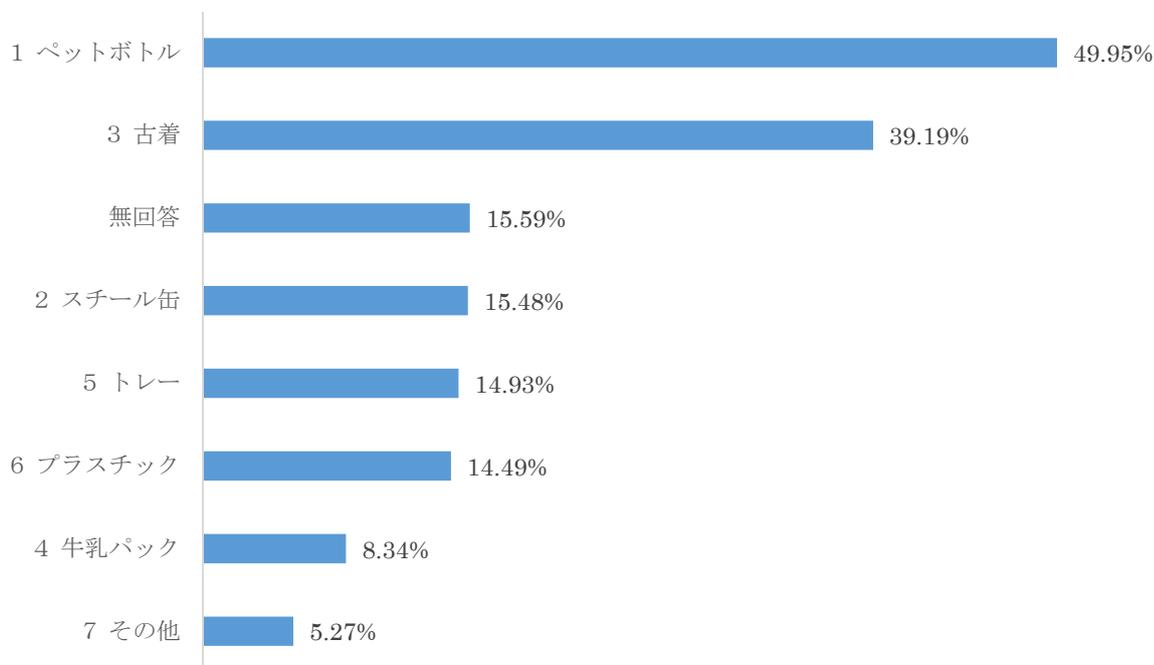


処理困難ごみ（電池・蛍光灯）（現在は3か月ごとに収集）



問 13 地域に設置された「地域常設資源回収拠点（※）」では、新聞、雑誌、ダンボール、雑がみ、アルミ缶を回収しています。あなたは、これら以外に回収を期待する品目はありますか。（※ 家庭から出る資源をいつでも排出いただけるよう、小中学校やコミュニティセンターなどにコンテナを設置しています。）〔複数回答〕（N=911）

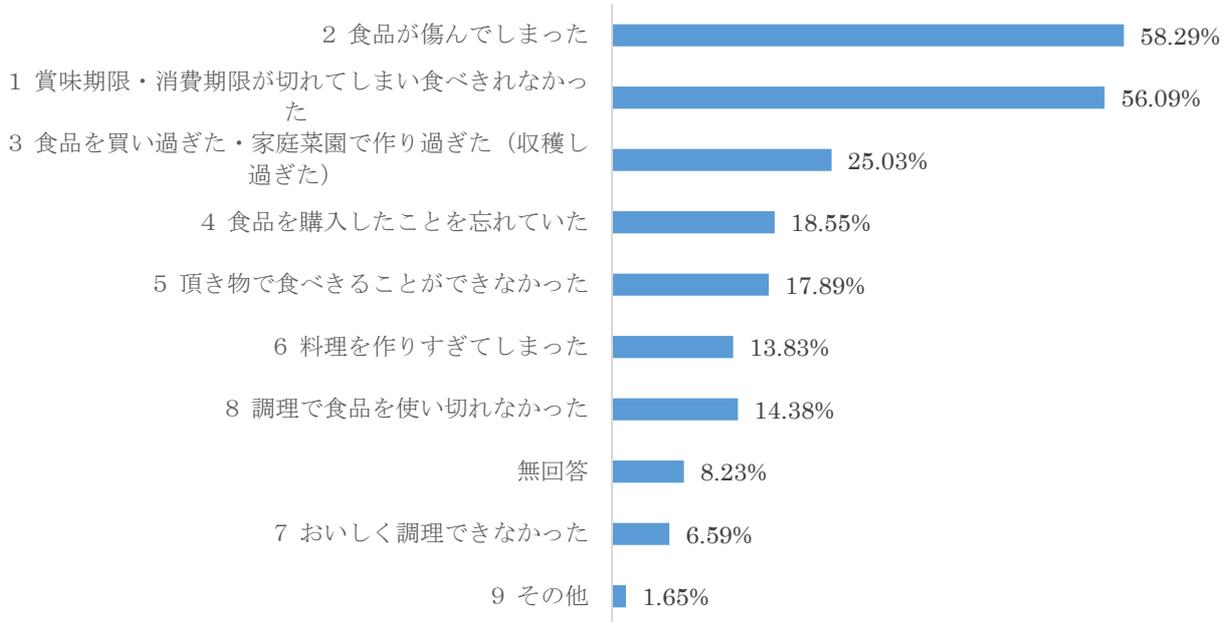
- ・「ペットボトル」が49.95%で最も高く、次いで「古着」が39.19%の順となっている。



(3) 食品ロスについて

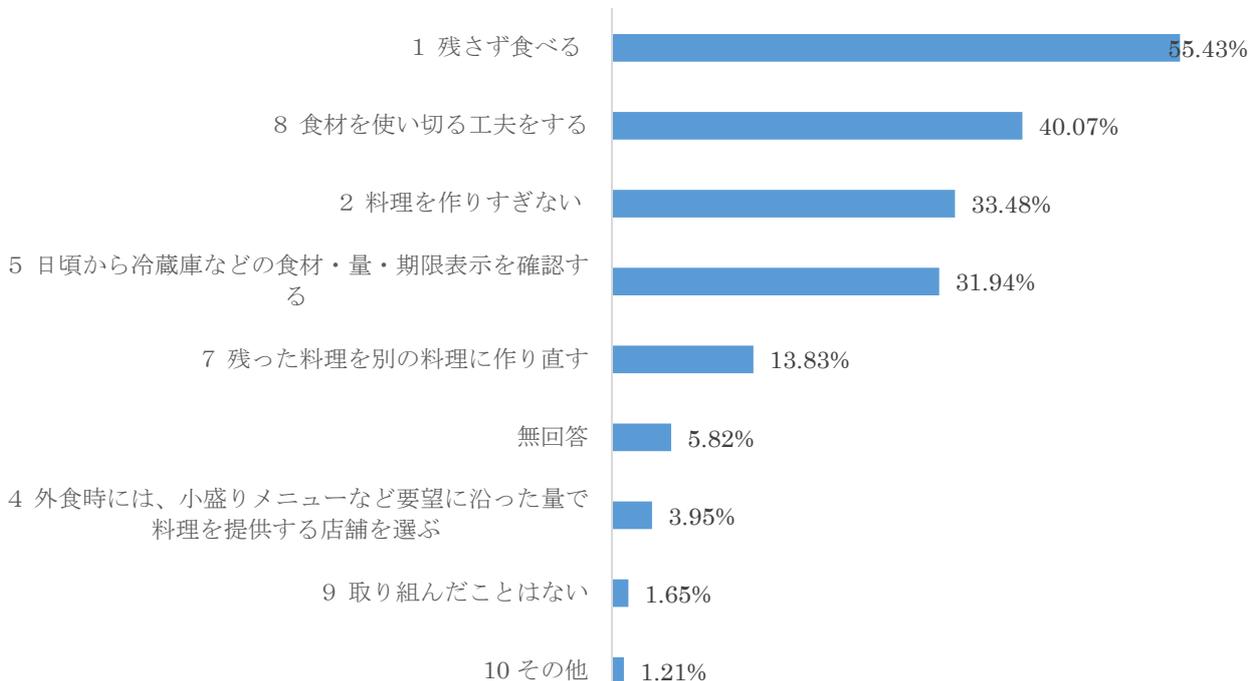
問 14 あなたの家で本来食べられるのに捨てられる食品（食品ロス）が発生するのはどのような時ですか。〔複数回答〕（N=911）

- ・「食品が傷んでしまった」が 58.29%で最も高く、次いで「賞味期限・消費期限が切れてしまい食べきれなかった」が 56.09%の順となっている。



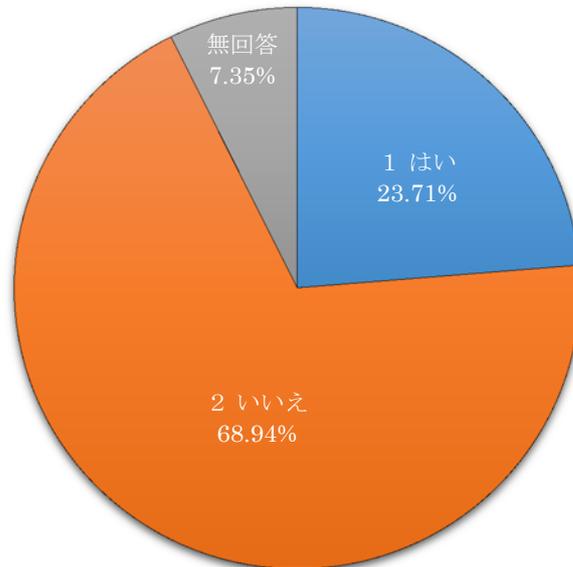
問 15 あなたは、食品ロスを減らすために取り組んでいる事はどんなことですか。〔複数回答〕（N=911）

- ・「冷凍保存を活用する」が 60.37%で最も高く、次いで「残さず食べる」が 55.43%の順となっている。



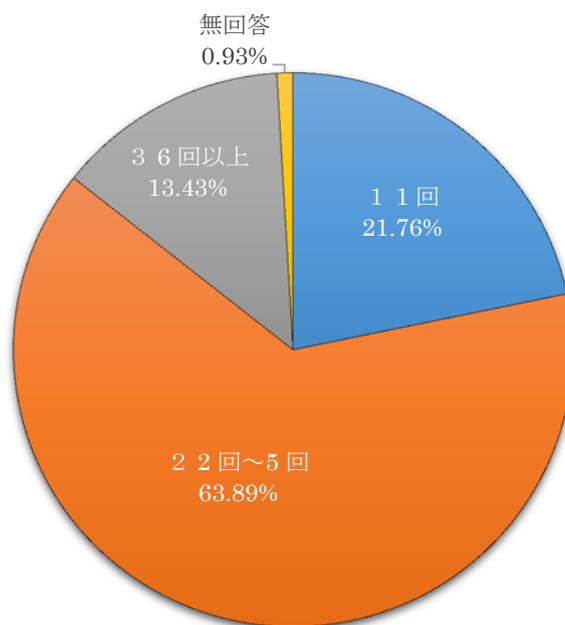
問 16 あなたは、フードドライブを実施するに当たり、賞味期限の近い食料品（加工品）を募集した場合、家庭から定期的に提供していただけますか。
〔単数回答〕（N=911）

- ・ 68.94%の方が「いいえ」と回答している。



問 17 問 16 で「1 はい」を選んだ方は、1年に何回くらい提供可能ですか。
〔単数回答〕（N=216）

- ・ 「2回～5回」が 63.89%で最も高く、次いで「1回」が 21.76%の順となっている。

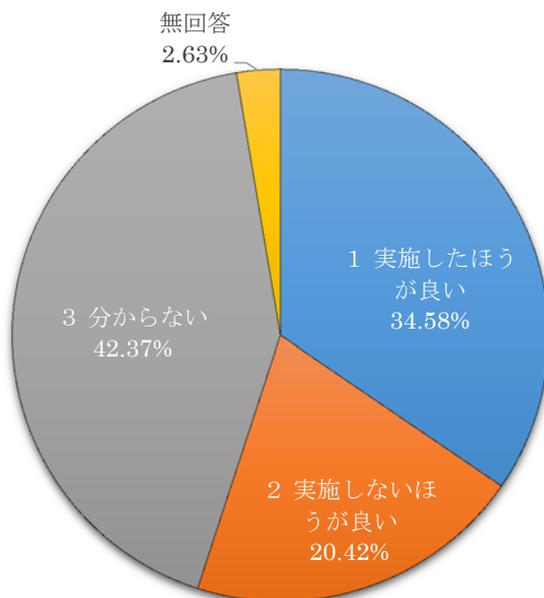


(4) ごみの減量について

問 18 あなたは、家庭から出る生ごみを可燃ごみではなく、新たに「生ごみ」を分別して資源化することについてどう思いますか。

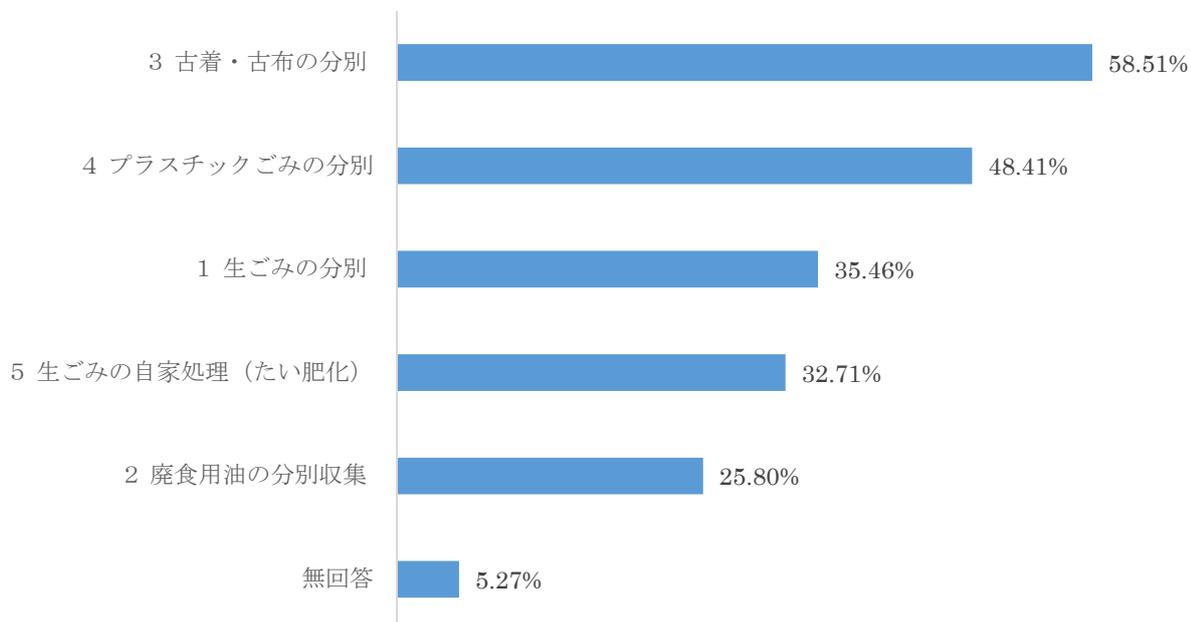
〔単数回答〕 (N=911)

- ・「分からない」が 42.37%で最も高く、次いで「実施したほうが良い」が 34.58%の順となっている。



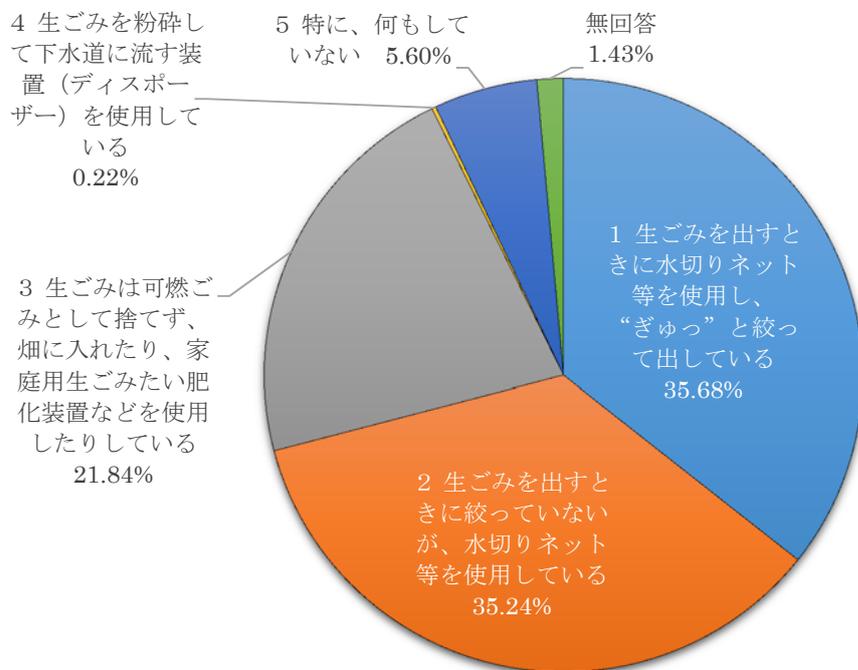
問 19 あなたは、ごみを減らすために新たな取組として御協力いただけることはありますか。〔複数回答〕 (N=911)

- ・「古着・古布の分別」が 58.51%で最も高く、次いで「プラスチックごみの分別」が 48.41%の順となっている。



問 20 あなたは、生ごみを捨てる際に水切りを実施していますか。
〔単数回答〕（N=911）

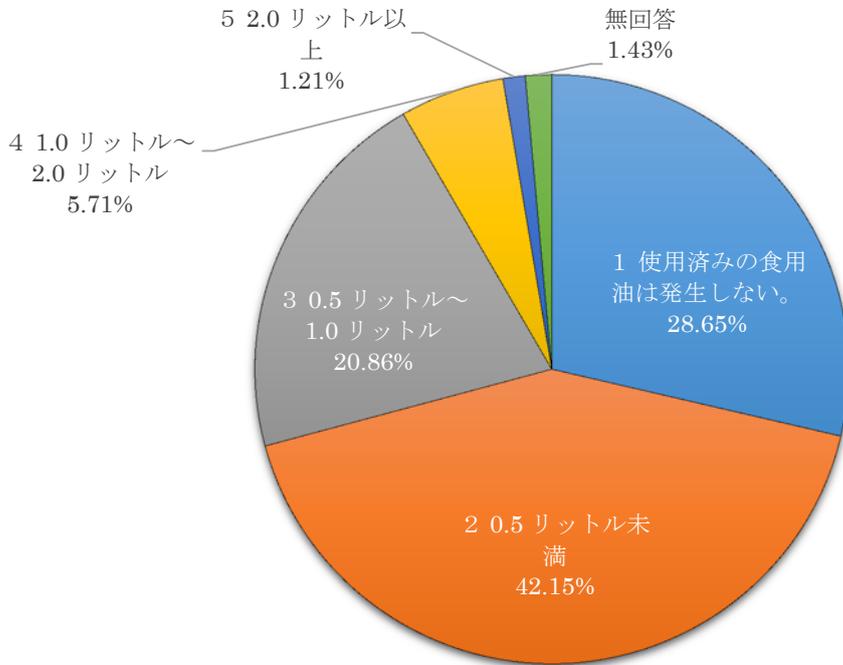
- ・「生ごみを出すときに水切りネット等を使用し、“ぎゅっ”と絞って出している」が 35.68%で最も高く、次いで「生ごみを出すときに絞っていないが、水切りネット等を使用している」が 35.24%となっている。



(5) 廃食用油について

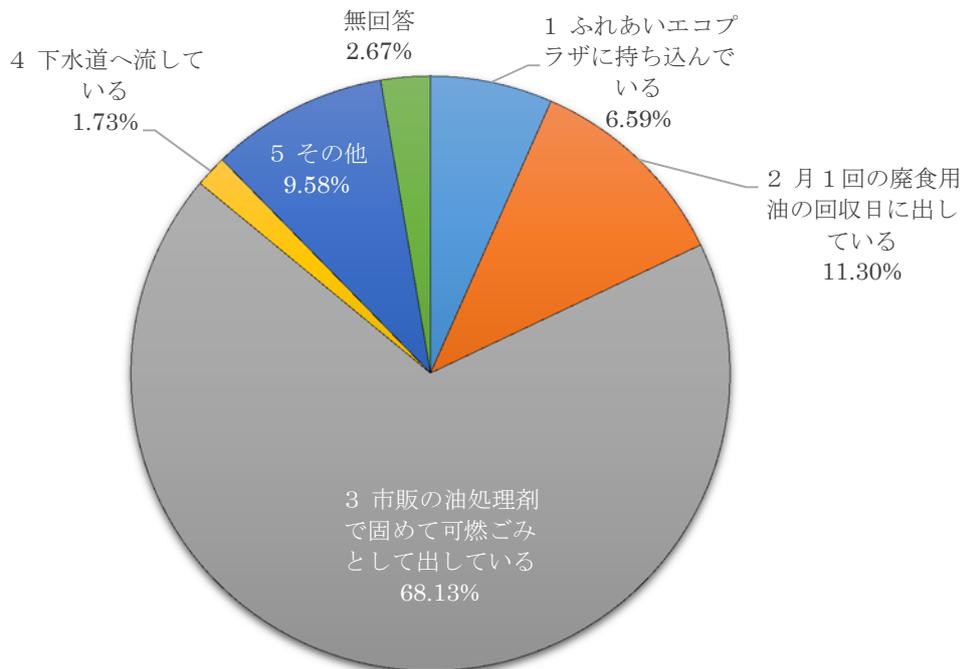
問 21 あなたの家庭では、使用済みの食用油は1か月にどれくらい発生しますか。
〔単数回答〕 (N=911)

- ・「0.5 リットル未満」が 42.15%で最も高く、次いで「使用済みの食用油は発生しない」が 28.65%の順となっている。



問 22 問 21 で2～5を選択した方にお聞きします。あなたの家庭では、使用済み食用油をどのように処理していますか。〔単数回答〕 (N=637)

- ・「市販の油処理剤で固めて可燃ごみとして出している」が 68.13%で最も高く、「月1回の廃食用油の回収日に出している」が 11.30%の順となっている。



4. 各設問の「その他」の意見

問1-4 住宅の形態

親の家

一戸建間借り

寺院

賃貸マンション

問6 問5で、「取り組んでいる」、「すぐに取り組みたい」又は「今後は取り組みたい」を選択した方にお聞きします。選んだ理由について教えてください。

節約につながると思うから (7)

自身の生活のため (4)

家庭環境がそれぞれ違う

できるなら少しでも環境に優しいものを選びたいから

借家 (民営) なので

電力会社に頼るばかりではだめだと思ったから

特に理由はありません

習慣

たまたま取り組んでいたから

1に対して:脱炭素を意識することなく、日常生活の中で行っていたから 3に対して:冷暖房設備を現在設置しておらず、今後設置した場合、取り組む可能性があるから 3に対して:現在車の運転が荒いから

温暖化対策そのものの信頼性を自身で学んでないため、疑問が残っているため

問7 問5で、「取り組んでいたがやめた」又は「取り組む予定はない」を選択した方にお聞きします。選んだ理由について教えてください。

公共交通機関が少なく不便 (23)

借家のため (9)

高齢のため (7)

資金面で難しい (6)

設置する場所がない (3)

今の住宅では設置条件が厳しい (屋根の強度など) (3)

重要建造物群保存地区に住んでいるため (2)

面倒くさい (2)

生活に支障があるため

今の設備をまだ利用する (取り替えてまだ3~4年の物あり)

太陽光発電設備の設置より廃棄のほうが問題だと思うから (パネルの廃棄処理の問題)

取り組むことによって、別の問題が起こってしまう

太陽光発電設備が本当に良いものだとは思わないから

ほんとうの意味でその事が脱炭素の実現に役立っているのか (ペットボトルの回収→結局そのためのコストやエネルギーを使っている)

まだ年令的に設置するのは無理なので

実際に取り組むことが難しい

そこまで取り組もうと考えていない

住宅太陽光発電は健康面で安全か否かはっきりしていない

現実的に自分の行動パターンでは無理がある

28℃は暑すぎる(27℃設定で過ごしている)

家族の意識、協力が必要なため

老朽化した時の対処が面倒であること

太陽光設備が身体に影響がないのかわからない、太陽光の為に木を切り、山を切り崩していることが災害につながらないのか不安

必要がないものもあるから

使用頻度が減った

実際取り組むには無理がある

1については、高齢者同居のため、体調管理も必要であるため進んで取り組めない

この年であまり先の事は考えていない

冬場日が当たらない為太陽光は無理です

運転免許がないから

メリットがない

家族が勝手バラバラ

よく理解していない

費用対効果がみえない

CO2温室効果説は信じられないから

1熱中症になったから 4勤めの関係で連続で入浴するのは無理 12薪をさがすのが大変、薪のために木を切ることは脱炭素につながるのかわからない 13公共交通機関が少なく利用できない

夏エアコン28℃は子供がいると汗だくになる、冬20℃だと寒い、車は気に入ったデザインがない

公共交通機関は時間も費用も自家用車の倍かかる

全体人数は限られる

冷暖房の温度設定高すぎるし、低すぎる

夏の冷房28度設定は難しい

時間的に難しい

ストーブを置く広さがない

自分への負担が大きくなりすぎるため

①熱中症予防(子が小さい、お年寄) ③コロナ予防&公共交通機関が少ない

ストーブを設置する場所がない

いまいち良くわからない

公共交通機関だと時間がかかってしまう

①高齢で有ること ②今の車の買い替え予定がない ③家の改築予定がない

興味がないから

体力低下

快適に過ごせない

太陽光発電は環境に悪い。エネファームなどはまだ技術不足

太陽光発電系は家の日当たりが悪いから

太陽業者が良くない

薪ストーブは家の構造上使えなくなっている

問9 脱炭素社会を実現するために最も必要だと思われることは何ですか。

分からない (5)

補助金の充実 (4)

脱炭素は必要ない (3)

原子力発電所の再稼働 (2)

家庭の太陽光発電の利用

水素エネルギーの推進

できるわけが無い

国を挙げて地熱発電、太陽光等に取り組むことが必要

原子力やRDFを市で発電する方法を考えるべき

大国(中国、インド、アメリカ等)の取り組み不足、日本だけでは限界

車移動を制限

技術革新

脱炭素とは何か?についての思索

昔の様に三世代が一緒に暮らすなど"個"の生活を減らす

国がリードして、そういった社会を実現出来るように環境を整える

薪ストーブなど必要だと思うが設置場所がない

脱炭素社会を目指すなら自動車ラリーは中止して欲しい

太陽光発電システム設備を作るときに使う排出炭素をなくす

脱炭素にあまり関心が無い

脱炭素社会という迷信を廃止、本題にせまる事を望む

市がどういう市でありたいかを決め、表面だけでない施策を実行する

各家庭に太陽光発電と蓄電池をつけてほしい、価格が高すぎるため

技術の進歩

産業の発達

道路やダムやトンネルなどで新たな森林を破壊しない。雑木林の再生。緑の増加

飛行機や船の減便、都市部についてはインフラのさらなる整備、過疎地

強制を伴う規制が必要

法律や規則によって、国民に一定程度の制約と義務を課すこと

脱炭素の考えが確立していない、太陽光発電についても、この先100年

問11 あなたは、ごみの出し方で最も困っていることは何ですか。

分別が煩雑又は迷う (33)

収集日が少ない又は曜日や時間帯が合わない (28)
粗大ごみの搬出 (重い、エコセンターが遠い等) (20)
他人のごみの出し方が気になる (13)
ゴミステーションへのアクセス (9)
袋が弱い (9)
袋が高い (9)
カラスや猫等の動物 (8)
自治会の人以外が捨てる (3)
木の枝等の処理が煩雑 (3)
エコセンターの土日対応 (2)
エコプラザの苦情 (2)
農業関係のゴミ出しが困難 (2)
ペットボトルはなぜつぶして出してはいけないのですか。回収容器一杯になってあふれている事があります。つぶせばもっと入るのに…
集積場所が近いので臭い
収集かごが少ない
発泡スチロールの回収
自分の土地である
一人暮らしの実家のごみを毎回収集して出している
袋が指定されていること
ゴミ袋の中がほしい
食用油の廃棄方法
ゴミ集積場が小さい
回収していただけないごみの始末に困る
週2で可燃ごみを廃棄しているが、廃棄量に対しゴミ袋が大きい。ゴミ袋 (資源) のムダであると感じる。可燃ごみの分類から生ごみを分別した上で、生ごみ用の小さな袋が欲しい。
プラスチックの分別がないので、燃えるゴミが多くなってしまふ。リサイクルできるとうれ
生ごみは1日に300g出しています
不燃ごみの当番をなくしてほしい
プラスチックケースやスチロールなどのかさばる物が出しづらい
食品トレイと、そのフタがかさばったり硬質な為、ゴミ袋を破ってしまうことです。色での分別は必要にはなるかとは思いますが種類や色を問わず食品トレイとフタの回収が商業施設と協力して出来るといいと考えます
電化製品 (パソコン) のデータが削除出来なく捨てられない
ゴミステーションがまだ設置されていない
問13 地域に設置された「地域常設資源回収拠点」では、新聞、雑誌、ダンボール、雑がみ、アルミ缶を回収しています。あなたは、これら以外に回収を期待する品目はありますか。
ペットボトルのふた (9)

なし（８）
ビン類（３）
卵パック（２）
食器（２）
利用していない（２）
かばん類（２）
くつ
雑誌
回収拠点まで遠いので近くのスーパー利用しています
ガラス
粗大ゴミ
キッチン用品
米袋、発泡スチロール
タイヤ、スプレー等の缶
ふれあいエコプラザに持っていつている
発泡スチロール
小型家電
布団
拠点回収場まで運ぶのが大変
大型家電などの金属電源
農業用ごみ
ライター
不燃ゴミ
トレーのフタ
危険物（ガス抜きが出来ないもの）
上記の収集は場所もとるし煩雑過ぎる為 回収作業に負担かかり過ぎると思う。現状内容で良いのではないのでしょうか
農業用マルチ

問14 あなたの家で本来食べられるのに捨てられる食品（食品ロス）が発生するのはどのような時ですか。

ない（10）
家族の食べ残し（２）
食べられるものを廃棄することはない
嫌いな物をいただいた時
保存できなかった

問15 あなたは、食品ロスを減らすために取り組んでいる事はどんなことですか。

買いすぎない（６）
頂き物を断る

野菜の皮は堆肥にしている

ワンプレートにしている

できるだけ外食をする

問19 あなたは、ごみを減らすために新たな取組として御協力いただけることはありますか。

ない (6)

大型の鉄製品

古紙の回収

生ごみ処理機を設置している

物を買すぎない事

欲しい人に無料で使ってもらえたり、譲渡できる仕組み作り

小型家電、他リサイクル可能物の分別

分からない

ゴミになるようなものをなるべく購入しない。

食用油で植物性のものは肥料になる、必要に応じて畑に施肥しています。

問22 問21で2～5を選択した方にお聞きします。あなたの家庭では、使用済み食用油をどのように処理していますか。

紙や布に吸わせて可燃ごみとして出している (19)

畑に入れている (16)

油はあまり使わない (4)

山にすてる

廃油ストーブで処理する

揚げ物はほとんどせず、少量の油で調理している

ほかの料理に再利用

油物は揚げ物を買っている

燃やす補助剤に使用

ダンボールコンポスト

料理、炒め物に順次に使う

畑の草を燃やすときに使う

スーパーの回収箱

使い切っている

町内の収集業者に持ち込む

ぼかしと雑草と混ぜコンポで処理している

少ない油、残りは炒め物に使用

庭に撒いている

令和4年度 「恵那市 環境施策に関する調査」のお願い

日ごろは、市政に御理解・御協力いただきありがとうございます。
さて、市では、市民の皆様の脱炭素社会に向けた取組やごみ減量への取組、これからの市の取組に対する御意見をお伺いするため、「恵那市 環境施策に関する調査」を実施いたします。

つきましては、お忙しいところ大変恐縮ですが、本調査の趣旨を御理解いただき、調査に御協力賜りますようお願い申し上げます。

調査結果は、今後の施策検討に活用させていただくとともに、市ウェブサイトなどを通じて公表いたします。

令和4年7月25日

恵那市長 小坂 喬峰

【恵那市 環境施策に関する調査について】

- 対象となる方 18歳以上80歳未満の市民の皆さんの中から2,000人を無作為に抽出しました。
- 回答方法 インターネットからの回答又は調査票に直接記入ください。
- 回収方法 記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れて、8月15日(月)までに郵便ポストに投函してください（切手は不要です）。なお、返信用封筒に住所・氏名の記入は不要です。

※市では、本調査の他にも、アンケート調査などを行っています。同じ方に調査をお願いさせていただく場合もございますが、市民の皆様の御意見を伺う調査となりますので御容赦ください。

※御回答いただいた内容は、個人が特定できないように、全て統計的に処理します。

記入上の注意

- 1 御家庭で相談して記入してください。氏名は記入しないでください。
- 2 記入に当たって不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

※インターネットでパソコンやスマートフォンからも回答いただけます。
インターネットで回答いただいた方は返信用封筒で返送いただく必要はありません。

<https://logoform.jp/form/Jxgv/121165>



【問い合わせ先】

〒509-7292 恵那市長島町正家一丁目1番地1
恵那市役所 水道環境部 環境課
TEL：0573-26-2111(内線209) FAX：0573-25-8204

恵那市 環境施策に関する調査 調査票

問1 あなた自身についてお答えください。

1 性別 (1つ選んで○を付けてください)	1 男性	2 女性	3 答えない
2 年齢 (数字を記入してください)	____ 歳 (令和4年7月1日現在の満年齢)		
3 居住地 (1つ選んで○を付けてください)	1 大井町	6 笠置町	11 明智町
	2 長島町	7 中野方町	12 串原
	3 東野	8 飯地町	13 上矢作町
	4 三郷町	9 岩村町	
	5 武並町	10 山岡町	
4 住宅の形態 (1つ選んで○を付けてください)	1 持家(1戸建て)	4 借家(公営住宅)	
	2 持家(マンション等共同住宅)	5 社宅	
	3 借家(民営)	6 その他()	

問2 あなたは、地球温暖化などの地球環境問題に関心がありますか。1つ選んで○を付けてください。

1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 あまり関心がない	4 全く関心がない
---------	-------------	------------	-----------

問3 あなたは、「脱炭素社会」(※)の実現に向け、一人一人が二酸化炭素などの排出を減らす取組について、どのようにお考えですか。1つ選んで○を付けてください。
(※ 地球温暖化の原因となる、温室効果ガスの実質的な排出量ゼロを実現する社会)

1 積極的に取り組みたい	3 あまり取り組みたくない
2 ある程度取り組みたい	4 全く取り組みたくない

問4 令和4年度から太陽光発電設備などについて補助金を出すようにしました。以下の設備を自宅に設置する予定はありますか。それぞれ1つ選んで○を付けてください。

		予定あり(何年後)	予定なし	設置済み
1	太陽光発電システム	1 (年後)	2	3
2	蓄電池	1 (年後)	2	3
3	次世代自動車充電システム(V2H)	1 (年後)	2	3
4	太陽熱温水システム	1 (年後)	2	3
5	家庭用燃料電池システム(エネファーム)	1 (年後)	2	3

問8 暖房機器に係るエネルギー（灯油や電気）の転換策として薪ストーブの導入が考えられますが、あなたは薪ストーブ導入を推進するべきだと思いますか。1つ選んで○を付けてください。

- | | |
|----------------------|-------------------------------|
| 1 はい（啓発による推進） | 5 いいえ（地球温暖化防止対策として効果が低いと思うため） |
| 2 はい（補助金による推進） | 6 いいえ（薪の調達が困難なため） |
| 3 いいえ（煙など近隣の迷惑となるため） | 7 分からない |
| 4 いいえ（趣味性が高いため） | |

問9 脱炭素社会を実現するために最も必要だと思われることは何ですか。1つ選んで○を付けてください。

- | |
|--|
| 1 市民が家庭で省エネ・再エネ・蓄エネなどによる二酸化炭素排出削減に取り組む |
| 2 事業所が省エネ設備や太陽光発電設備を導入する |
| 3 事業者がJ-クレジット（※）を活用する |
| 4 市や関係団体の啓発により、市民の意識向上を図る |
| 5 その他（ ） |

（※ 国が認証した省エネなどによるCO2等の排出削減量や森林のCO2等の吸収量の証書）

問10 あなたは、ごみの収集や分別の情報などはどこから得ていますか。3つまで選んで○を付けてください。

- | | |
|------------|---------------------|
| 1 市のホームページ | 4 ごみカレンダー |
| 2 ごみ百科辞典 | 5 市公式アプリ「え〜なび」 |
| 3 家族・知人・友人 | 6 市役所やエコセンター恵那への問合せ |

問11 あなたは、ごみの出し方で最も困っていることは何ですか。当てはまるものを1つ選んで○を付けてください。

- | |
|---------------------------------|
| 1 ごみの集積場所が遠いので、持っていくのが難しい。 |
| 2 身体が不自由のため、持っていくのが難しい。 |
| 3 自治会に入っていないので、地域のごみ集積所を利用できない。 |
| 4 その他（ ） |

問12 あなたは、ごみの収集回数についてどう思いますか。それぞれ当てはまるものを1つ選んで○を付けてください。

	増やしたほうが良い	減らしても良い	今のままで良い	分からない
可燃ごみ（現在は週2回収集）	1	2	3	4
不燃ごみ（現在は月1回収集）	1	2	3	4
資源ごみ（現在は月1回収集）	1	2	3	4
処理困難ごみ（電池・蛍光灯） （現在は3か月ごとに1回）	1	2	3	4

問13 地域に設置された「地域常設資源回収拠点（※）」では、新聞、雑誌、ダンボール、雑がみ、アルミ缶を回収しています。あなたは、これら以外に回収を期待する品目はありますか。2つまで選んで○を付けてください。

（※ 家庭から出る資源をいつでも排出いただけるよう、小中学校やコミュニティセンターなどにコンテナを設置しています。）

- | | | | | |
|----------|---------|------|---------|-------|
| 1 ペットボトル | 2 スチール缶 | 3 古着 | 4 牛乳パック | 5 トレー |
| 6 プラスチック | 7 その他（ | | | ） |

問14 あなたの家で本来食べられるのに捨てられる食品（食品ロス）が発生するのはどのような時ですか。3つまで選んで○を付けてください。

- | |
|-------------------------------|
| 1 賞味期限・消費期限が切れてしまい食べきれなかった |
| 2 食品が傷んでしまった |
| 3 食品を買い過ぎた・家庭菜園で作り過ぎた（収穫し過ぎた） |
| 4 食品を購入したことを忘れていた |
| 5 頂き物で食べることができなかった |
| 6 料理を作りすぎてしまった |
| 7 おいしく調理できなかった |
| 8 調理で食品を使い切れなかった |
| 9 その他（ |
| ） |

問15 あなたは、食品ロスを減らすために取り組んでいる事はどんなことですか。3つまで選んで○を付けてください。

- | | |
|---------------------------------------|-------------------|
| 1 残さず食べる | 6 冷凍保存を活用する |
| 2 料理を作りすぎない | 7 残った料理を別の料理に作り直す |
| 3 フードドライブ（※）を利用する | 8 食材を使い切る工夫をする |
| 4 外食時には、小盛りメニューなど要望に沿った量で料理を提供する店舗を選ぶ | 9 取り組んだことはない |
| 5 日頃から冷蔵庫などの食材・量・期限表示を確認する | 10 その他（ |
| | ） |

（※ 家庭の未使用食品を持ち寄り、フードバンク活動団体や福祉施設などへ寄附する活動）

問16 あなたは、フードドライブを実施するに当たり、賞味期限の近い食料品（加工品）を募集した場合、家庭から定期的に提供していただけますか。

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問17 問16で「1 はい」を選んだ方は、1年に何回くらい提供可能ですか。当てはまるものを1つ選んで○を付けてください。

- | | | |
|------|---------|--------|
| 1 1回 | 2 2回～5回 | 3 6回以上 |
|------|---------|--------|

